

後援会報告

若竹荘後援会会長 牧野春美

平素より若竹荘後援会の活動に対し、深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、毎年、皆様から後援会会費を納入していただき、重ねてお礼申し上げます。令和4年度の若竹荘後援会の活動について報告させていただきます。

志多らさんによる「第24回若竹荘チャリティー公演」は、マスク着用、手指消毒、体温測定、換気休憩、分散退出など万全の対策のもと実施し、530名ほどの皆様にご来場いただきました。

大自然の大きな生命力を感じ、自然と共に生きる喜びを伝えてくれる志多らの演奏は、いつも私たちを大きな感動で包んでくれます。さらにゲストに舞踊・太鼓の加藤木朗さん、箏の杉浦充さん、共演として地元の和太鼓グループの皆様のご参加をいただき、大変充実した公演となりました。

令和5年度は、11月23日（木）祝日に計画しております。

詳細につきましては、8月ごろ、DMや若竹荘ホームページでお知らせいたします。

そして、長年の懸案でありました老朽化した母子生活支援施設若竹荘の建替え工事は令和5年3月に完工いたしました。

建替えられた若竹荘の素晴らしい建物を前に、未来を担う子どもたちの健やかな育ちと母子家庭の親子や障がいのある方が、明るく楽しくいきいきと暮らしていける社会の実現を願い、私ども後援会も引き続き若竹荘を支援してまいりたいと考えております。

ご協力、よろしくお願いいたします。



第24回若竹荘チャリティー公演 ツアー演目「響奏」